

第8章 えびの市地域福祉活動計画

第8章 えびの市地域福祉活動計画

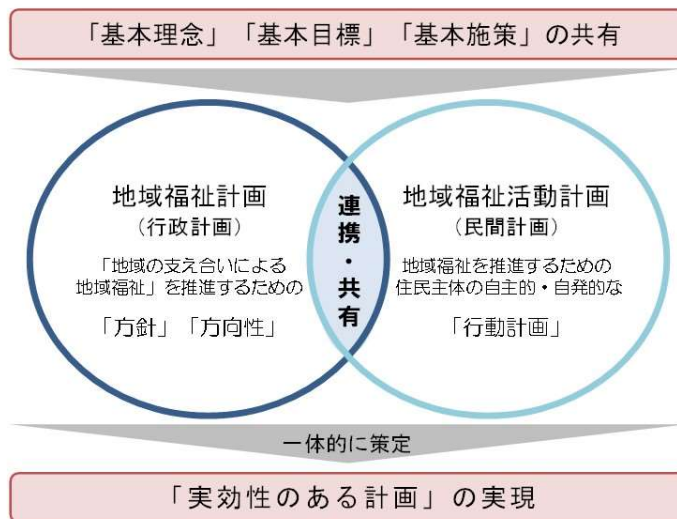
1. えびの市地域福祉活動計画とは

「地域福祉計画」は、社会福祉法第107条の規定に基づいて策定される市町村計画であり、地域福祉の推進に関する事項を定めるとともに、地域福祉に係る上位計画として位置付けられています。

これに対し、「地域福祉活動計画」は、地域が抱える課題や、解決のための目標を掲げることにより、地域福祉計画をより具体的、効果的に推進するために策定するものとなっています。

地域福祉活動計画は、それぞれの地域における課題やその解決のための取組、また地域資源や地域の強みなどを地域住民自身が考えることに大きな意味があるため、社会福祉法において地域福祉を推進する中心的な団体として明確に位置付けられているえびの市社会福祉協議会の主導により作成され、具体的に実効性のある目標などを掲げるものとなっています。（「令和3年3月31日厚生労働省子ども家庭局長、厚生労働省社会・援護局長、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長、厚生労働省老健局長「地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進について」の改正について」第三 市町村地域福祉計画、都道府県地域福祉支援計画の策定ガイドラインより）

【地域福祉計画と地域福祉活動計画との関係】



2. えびの市地域福祉活動計画の策定経緯

民生委員・児童委員、自治会長、地域福祉推進員が参加する「地域福祉推進会議」において、第4期えびの市地域福祉活動計画の振り返りを行い、現行計画の進捗状況について、それぞれの地域で話し合いました。

【令和6年度第2回地域福祉推進会議 実施時状況】

令和7年2月10日	真幸地区地域福祉推進会議
令和7年2月12日	飯野地区地域福祉推進会議
令和7年2月17日	上江地区地域福祉推進会議
令和7年2月19日	加久藤地区地域福祉推進会議

第4期えびの市地域福祉活動計画（令和4年度～7年度） 振り返り等作業シート			
〇〇自治会	達成度の評価に○をしてください。		
	十分にでき た	ある程度 できた	あま りできな かった
（自治会ごとの目標）			
【ボランティアの人数を増やす】 どのような形態のボランティアがあるかなど、ボランティア活動の明確化と周知を行う。			
【〇と暮らし高齢者の預かり体制の強化】 きずなカードの目的や体制を周知する。 定期的に協力員へ様子を伺いかける。			
【世代を問わずイベントの集まりを高める】 今ある地区の行事と指き合わせて、地区の全員が集まるようにする。役割分担を決める			
② ①の結果を参考に、それぞれの現状や地域課題を話し合ってみましょう。			
新型コロナウイルス感染が収束した現在、地域活動がおおよそどの程度復活したと感じますか？また、以前より住みやすくなったと感じることがありますか？ また、地域のよいところはどんなことでしょうか？	割合（3～5・5～7・7～10）→該当するものに○をしてください。 【記載欄】		
主な地域の課題は何かありますか？（役員への負担が大きいなど）	【記載欄】		
令和7年度一斉改選を迎える民生委員の活動をご存じですか？	【記載欄】		
福祉推進員が地域の活動に生かせることはどんなことがありますか？	【記載欄】		



令和7年度第1回地域福祉推進会議において、前回は行った現行計画の振り返りを踏まえ、「どのような地域にしたいか」や新たな目標などについて地域ごとに話し合い、活動計画の策定を進めました。

【令和7年度第1回地域福祉推進会議 実施時状況】

令和7年7月16日	真幸地区地域福祉推進会議
令和7年7月18日	加久藤地区地域福祉推進会議
令和7年7月23日	上江地区地域福祉推進会議
令和7年7月25日	飯野地区地域福祉推進会議

令和7年度第2回地域福祉推進会議では、前2回までの話し合いにより進めた策定案の内容を確認し、これからの4年間に取り組む地域ごとの「地域福祉活動計画」の成案をまとめました。

【令和7年度第2回地域福祉推進会議 実施時状況】

令和8年2月2日	真幸地区地域福祉推進会議
令和8年2月4日	飯野地区地域福祉推進会議
令和8年2月6日	上江地区地域福祉推進会議
令和8年2月10日	加久藤地区地域福祉推進会議

地域ごとに話し合いを重ねて策定した「地域福祉活動計画」は、次ページ以降のとおりです。

これから4年間、自治会ごとに掲げた目標の実現を目指して様々な活動や地域の特色ある行事、また住民同士の関係づくりに取り組んでいきます。

3. 地域ごとの活動目標（地域福祉活動計画）

（1）飯野地区

堀 浦 自 治 会

すべての地区住民が前向きな気持ちで暮らせる堀浦

【ボランティアの人数を増やす】

- ・現在どのようなボランティア活動があり、どのように行っているのかを地区住民に周知し、参加しやすい環境を作る。（ごみ拾い、ごみ収集場所の清掃、花壇耕運、散髪、野菜・花苗購入）
- ・ボランティアの呼びかけ検討。

【ひとり暮らし高齢者の見守り体制の強化】

- ・きずなカードの目的や体制の強化。 ・定期的に協力員へ様子を問いかける。
- ・百歳体操時に安否確認。 ・ウォーキングやごみ拾いをしながらの見守り、高齢者同士の訪問。

【世代を問わずイベントの開催を行い参加者を増やす】

- ・今ある地区の行事と抱き合わせて、地区の全員が集まるようにする役割分担を決める。
- ・防災訓練で決められている役割分担で定期的に訓練を行う。
- ・楽しいイベントを計画する。（そば打ち・寄せ植え等）

上大河平自治会

みんな仲良く子どもから高齢者まで

【おこびらつつじ祭りで地域活性化】

- ・子どもから高齢者まで全員参加。
- ・レクリエーションを通じて世代間でコミュニケーションをとる。

【子どもから高齢者まで絆づくり】

- ・グラウンドゴルフ、百歳体操、茶飲ん会。

【地域の見守り活動実施】

- ・高齢者や子ども達への声かけ、あいさつ。

下大河平自治会

自治会活動への関心を高める

【地域参加の促進】

- ・イベント、行事などを増やすだけでなく、小計画で参加しやすい内容を考える。（カラオケ教室、茶飲ん場等）
- ・未加入者に対して、日頃から声かけして信頼関係を築く。

【災害対策の強化】

- ・自主防災規定は役員改選時に再検討を行う。
- ・各班ごとに、災害時の集合場所や支援が必要な高齢者等を把握する。

【環境美化意識を高める】

- ・地域内の道路（特に市道）に木々が覆いかぶさっている所があるため、地域の建設業者や住民等に協力をもらい整備する。

【地域の見守りの実施】

- ・毎年、役員改選時に見守りが必要な方への関心を持ってもらい、近隣地区等と協力して全員で見守りを行う。

杉水流自治会

誰もが安心して暮らせる地域づくり

【高齢者支援】

- ・地域支え合い事業（ほっこりサロン）呼びかけ。 ・百歳体操への参加呼びかけ。
- ・男性参加者への呼びかけも行う。

【地域の見守り活動の実施】

- ・一人暮らし高齢者への声かけ。 ・青パトを活用した地域の防犯対策。（パトロール）

【美化活動の実施】

- ・毎月の公民館清掃。（ほっこりサロン実施日前日に行う）
- ・地域行事や七夕道路清掃活動などと併せて行う。

【自治活動】

- ・年間6回の四役会議。 ・年間6回の合同役員会の開催。
- ・イベント毎にパンフレットの配布。

五日市自治会

明るく楽しく住みよい五日市

【防犯・防災活動】

- ・青パト隊による防犯パトロール。 ・防災訓練の実施。 ・災害時の要支援者への支援。

【福祉活動】

- ・ほっこりサロンの継続（年間9回実施）とボランティアの確保。
- ・百歳体操の継続とサポーターの確保。
- ・見守り対象者の巡回と支援。 ・敬老会の継続。

【交流活動】

- ・伝統行事の継続と世代間交流活動。
○地蔵祭りの実施 ○彼岸花植栽 ○竹はしらかしの実施
- ・育成会、女性部、青壮年部、高齢者クラブと連携した活動。

【こども達の思い出づくり】

- ・こども達の伝統行事への参加による思い出づくり。（地蔵祭り、竹はしらかし）

東原田自治会

安心して生活できる東原田

【高齢者の生きがいづくり】

- ・百歳体操、グラウンドゴルフ、支え合い事業などの交流を続ける。
- ・ポケット（茶飲ん場）を継続し、内容の充実を図る。

【防災体制の強化】

- ・防災組織で1年に1回の防災訓練を実施して、知識を高める。

【世代間交流の充実】

- ・地域行事、伝統行事（市道美化活動、どんど焼き、グラウンドゴルフ）への参加を促進する。

麓自治会

安心・安全に住みよい ふもと

【麓自治会で避難訓練の実施と検証】

- ・要支援者支援体制の強化。 ・麓防災マップ見直し、配布。 ・班での見守り体制の確立。
- ・避難ルート、避難所までの経路の確認。 ・危険箇所の見回り。
- ・避難時の持ち出し用品の確認。 ・自治会、防災クラブ、福祉推進員の合同訓練。

【子どもの見守りと声かけ（あいさつ）】

- ・登下校時の見守りとあいさつの声かけ。（運動と散歩の時間を合わせる）
- ・親子レクリエーションの継続と参加への呼びかけ。
- ・地域内の危険箇所の見回り。（水路、通学路など）

【高齢者の見守りと声かけ】

- ・百歳体操の実施。 ・支え合い事業の実施。
- ・一人暮らし高齢者の把握（共有）、行事への誘い、声かけをする。
- ・ボランティアを含め、ごみ分別、運搬の協力の呼びかけ。

【安心して暮らせる自治会づくり】

- ・自治会への加入の呼びかけ。 ・地区内の危険箇所見回り、看板設置。 ・空き家の見回り。
- ・地区内の花いっぱい運動。 ・自治会住民の交流会への参加。（グラウンドゴルフ）

町自治会

明るい安心安全な町自治会

【世代を超えた挨拶運動の推進】

- ・自治会行事を通じて挨拶運動を推進し、普及を行う。 ・自治会の取組を学校にも周知する。

【地域行事への参加と健康促進】

- ・百歳体操やグラウンドゴルフなど定期的な参加の呼びかけ。
- ・どんど焼き、ミニバレー大会、グラウンドゴルフ大会など既存行事の継続。
- ・まちづくり協議会や片馬場自治会との連携協力。

【防災組織の充実】

- ・防災訓練及び防災に関する視察研修の実施。 ・自主防災組織を活用した支援体制の構築。
- ・防災訓練時に要支援者と協力員との顔合わせや声かけなどを行う。
- ・自治会内の危険箇所や避難経路を確認し、自治会内で共有を図る。

【ごみ対策と環境美化】

- ・七夕道づくりの継続。 ・自治会によるあじさいロードの維持管理。

坂元自治会

替わる「人と環境」へ期待の坂元

【自治会活動の活性化】

- ・百歳体操、支え合い事業の継続と参加の呼びかけ。 ・世代間交流が図られる行事の検討。

【環境美化】

- ・ごみ分別の更なる向上を図る。
- ・増える空き家、耕作放棄地の見回りを行い、所有者に適正管理を呼びかける。

【高齢者支援】

- ・生きがいを感じるイベント（3地区合同グラウンドゴルフ大会など）の開催・継続。
- ・高齢者世帯への声かけ。

【世代間交流の推進】

- ・若い世代を巻き込んで竹灯籠、わらび採りの企画を行う。

前田自治会

みんながつながる前田自治会！

【地域活動参加の促進】

- ・世代間交流が図られる行事を増やす。 ・公民館清掃を行う。
- ・子育て世代が参加できる行事（クリスマス会など）を推進する。

【高齢者支援】

- ・高齢者世帯への日常的な声かけ。 ・百歳体操の参加声かけ。
- ・昔を語ろう会への参加声かけ。 ・敬老会の実施。

【災害対策強化】

- ・炊き出し訓練。 ・防災用品の購入を推進する。

芋畑自治会

笑顔でつなげる安心安全な地域

【高齢者支援】

- ・人口の半分が高齢者となるため、支え合いの回数を増やす。

【地域参加の促進】

- ・気楽に参加できるイベント開催。 ・年齢の制限をなくし、自治会員の交流を増やす。

【環境美化】

- ・自治会内の花いっぱい運動を行う。 ひまわり・コスモスなど、夏と秋に植え付けて花見を行う。

【自治会活動の充実】

- ・自治会長、民生委員・児童委員、地域福祉推進員の協力体制の充実。

大明司自治会

元気で明るい だいまようじ

【高齢者の集いの場づくり】

- ・支え合い事業の2か月に1回の実施を継続する。 ・週1回の百歳体操を継続する。
- ・週4回のグラウンドゴルフ練習を継続する。

【自主防災力を高める】

- ・支え合い事業の場で高齢者の防災講話を実施する。
- ・避難訓練の実施。（炊き出し・消火・通報）
- ・連絡網の見直し、危険箇所・要支援者高齢者等の地図への書き込み。

【地域の見守り活動を行う】

- ・高齢者や子どもたちへの声かけ。
- ・普段の生活の中で高齢者同士の見守り合いを高め、必要な時は自治会長へ連絡。

山内自治会

安心安全を地域で取り組む山内（やんもっ）

【地域活動の推進・継続】

- ・3地区合同グラウンドゴルフ大会やまちづくり協議会グラウンドゴルフ大会など、地域活動の参加者を、班長を通じて募る。

【楽しく絆を深める】

- ・七夕道づくり、案山子作り、門松作り、クリスマス飾りつけの実施。
- ・奉仕活動の実施。（公民館清掃を年5回実施（各班2回ずつと子ども会1回））

【高齢者支援】

- ・協力員を始め地域の声かけを行う。百歳体操、地域支え合い活動への参加を呼びかける。
- ・敬老会は高齢者のみでなく、地域住民にも声かけして楽しく絆を深める。

【防災・防犯意識の向上】

- ・炊き出し訓練、図上訓練、講話、避難ルートの確保。
- ・回覧板にて振り込め詐欺等に対する注意の呼びかけを行う。

駅前自治会

笑いが絶えず互いに支え合う駅前（ていしゃば）

【自治会内の清掃活動の実施】

- ・年2回、班別に自宅前と班の道路の清掃を行う。 ・月1回、神社の清掃を行う。

【防災訓練の実施】

- ・火災、地震、大雨など、災害ごとの訓練を行う。
- ・避難時の支援体制を充実させ、各班長・役員に配布する。

【ごみの分別の徹底】

- ・年1回、美化センターより出前講座を受講し、分別の徹底を図る。
- ・ルール違反のごみの写真などを回覧板で回覧して、違反ごみが出ないように徹底していく。

【自治会の要介護者を増やさない】

- ・支え合い事業を年4回実施することを目標にする。
- ・百歳体操の参加者を増やす。 ・茶飲ん場を毎月1回開催する。

中原田自治会

安心安全でにぎやかな中原田

【伝統行事の継続】

- ・行事（餅つき、どんど焼き）の内容や開催時期を工夫する。

【自主防災組織の充実】

- ・危険箇所を定期的に見回りする。 ・救急法の受講、消火訓練を毎年開催していく。

【高齢者のサポートの強化】

- ・高齢者世帯への声かけを行う。
- ・百歳体操やほっこりサロンの際に、実態把握を行う。

上原田自治会

元気いっぱい、住みよい安心・安全な上原田

【地区民の興味関心に沿う創意工夫した活動を展開し、人と人とのつながりを強化する】

- ・「六月灯」の運営内容の吟味と地区民の関わり方を考察する。
- ・カルチャー教室の内容の吟味と実施に向けた参加者の増加を図る。
- ・おなん講を開催し、男性が女性を招待して、男性の料理を女性にふるまい交流を深める。
- ・ランチ交流会を開催し、地元を離れて、地区外でのランチを通して交流を深める。

【防災研修・訓練を充実させるとともに支援を要する方の個別計画を作成する】

- ・防災に関する施設を訪問して研修を深めるとともに、地区内での防災訓練を具体化する。
- ・支援を要する方への避難等の防災計画を作成して、日頃から交流を深め、見守りを継続する。
- ・防災グッズの充実を図る。

【高齢者の健康維持に資して、見守り体制を築き充実させる】

- ・支え合い活動の参加者を増やすことにより、健康状況を維持するとともに、不参加の方々への参加を促す訪問型支え合いを充実させる。
- ・声かけを日常化して、生活状況を把握し支援する。

【健康・生活についての知識を得る研修や話し合いを実施して、健康意識の向上に努める】

- ・地区外から講師を招いて、研修の機会を増やす。
- ・健康グッズの配布やその活用についての話し合いを行い、その実施状況を共有する。

南原田自治会

住んで良かったと思える南原田（みんなはっだ）

【高齢者支援】

- ・百歳体操、支え合い事業の継続。
- ・百歳体操のサポーターの増員を図る。

【災害への対応強化】

- ・子育て世代を巻き込んで図上訓練、避難訓練を実施する。

【環境美化活動の実施】

- ・公民館の草取り、各家庭に花植えを促す。⇒高齢者のみではなく、全自治会員へ呼びかける。

【地域活動の強化】

- ・登校の見守りや世代間グラウンドゴルフ大会を行い子どもの地域参加を促す。
- ・回覧板等を活用し、地域活動の周知徹底を図る。

高野自治会

みんなの顔を知っている、つながる高野自治会

【美化活動の実施】

- ・道路の草刈り、枝切り、除雪の実施。

【世代間交流の実施】

- ・もちつき、そば打ち、敬老会の実施。

【自治会活動の活性化】

- ・みんなが参加できるイベント内容の工夫。

【自主防災組織立ち上げ】

- ・令和8年に組織を立ち上げ、訓練を実施する。

【ごみ分別の徹底】

- 各世帯で市から配布される「ごみの出し方辞典」や市のホームページの内容を確認し、入居者全体で意識を高める。
- ごみ袋への棟・部屋番号の記入を徹底する。
- ごみの出し方について、転入者にも市からのお知らせを確認するよう伝える。
- 各階段の共用のほうきを活用し、日頃から環境美化に努める。

【子どもたちが安心して暮らせる環境づくり】

- 市や小学校から不審者声かけ事案について情報があった場合は、その内容を回覧板等で周知する。
- 敷地内公園の環境美化に努める。（草刈りの実施、遊具の法定検査を受けるなど）

(2) 上江地区

池島自治会

笑顔で楽しく 元気に暮らせる池島

【百歳体操を継続する】

- ・自治会便りで参加を呼びかける。

【自治会活動の活性化】

- ・高齢者と子どもの交流会などを行う。

【ごみ分別の徹底】

- ・出前講座を利用して、ごみの分別を徹底する。

今西自治会

みんなで支えあい 思いやりのある今西

【だれでも気軽に参加できる交流の場を設ける】

- ・茶飲ん場を継続する。
- ・高齢者クラブ及び育成会に声かけをする。
- ・楽しい内容の企画を行う。

【高齢者の困りごとを支援する仕組みをつくる】

- ・今西の現状を知る。
- ・支援できる人を募る。
- ・できる事から始める。

【防災訓練の継続的实施】

- ・AED取扱い訓練の実施。
- ・避難及び防災訓練の実施。

西上江自治会

子どもから高齢者までみんながふれあう西上江

【高齢者の生きがいづくり】

- ・地域支え合い事業を再開、高齢者の和みの場をつくる。
- ・百歳体操の継続と参加の呼びかけを行う。
- ・グラウンドゴルフ大会など、交流の場をつくる。

【移動手段をもたない高齢者への買い物支援】

- ・食料の移動配達業者などの橋渡しを行う。
- ・乗り合いタクシーなどの活用を検討する。(買い物の日の設定)

【自主防災組織の立ち上げ】

- ・若者も協働で、避難行動ができる。

中上江自治会

笑顔で明るい住みやすい中上江

【災害対策の充実】

- ・自主防災組織の充実と運用。　・要支援者の支援体制の確立。
- ・緊急連絡網の安否確認伝達の充実。

【環境美化（ごみ出しルールの意識向上）】

- ・ごみ分別ルールの再学習。　・美化推進員による分別支援。

【地域の見守り支え合い活動の充実】

- ・ご近所同士の助け合いとお声かけ運動。　・ほっこりサロンへの参加しやすい体制整備。
- ・中上江孫の手クラブの運用促進。

上上江自治会

地域の絆をつくろう 上上江

【自治会活動の活性化】

- ・田の上運動場の維持管理。　・花の寄せ植え参加者を増やす。
- ・グラウンドゴルフを通じた世代間交流を実施する。

【役員の後継者育成】

- ・自治会行事への参加を積極的に呼びかけ参加者や協力者を増やす。
- ・民生委員と地域福祉協力員が連携し、高齢者宅の友愛訪問を行う。

【災害対策の整備】

- ・自主防災組織を立ち上げる。
- ・年1回防災訓練を実施し、危険箇所や避難ルートを確認し情報を共有する。
- ・民生委員や地域福祉協力員を中心に、要支援者の把握や訪問活動を実施する。

田代自治会

生涯！ 田代でよかった！

【災害対策の体制整備】

- ・自主防災組織を作る。

【高齢者支援】

- ・支援が必要な高齢者の情報共有。　・声かけ、見守り運動。

【地域の見守りの実施】

- ・認知症の方のサポート。

出水自治会

皆で支え合い楽しく暮らそう、でみず

【高齢者支援・見守り活動の充実】

- ・一人暮らし高齢者世帯の見守り訪問の強化。ごみ出し、買物支援。（見直し）
- ・新たなタクシー券の申請。 ・とくし丸、お出かけサロン（買物支援）の利用促進。

【自治会活動の活性化】

- ・百歳体操、支え合い事業の継続。（新規加入者を促す）
- ・コロナにより中止されていたグラウンドゴルフ大会の実施。（地区民全体の交流を促す）

【災害対策と要支援者の支援】

- ・危険箇所の見回り。（異常箇所の整備、関係機関への依頼）
- ・年々変わる役員を含めた防災会議の実施。

末永自治会

百歳体操と支え合いで長寿をめざす末永

【高齢者の見守り継続】

- ・独居高齢者の見守り体制を継続する。

【地域交流を促進し閉じこもりを防止する】

- ・地域で人と会う機会をたくさん作る。

【田の神さあ祭りの存続】

- ・祭りを通じて地域一体となるように盛り上げる。

白鳥自治会

向こう・3軒・両隣りが基本!!

【避難体制の整備】

- ・一人暮らしの人に、早めに声をかけて避難させる。

【地区全体で見守り強化】

- ・子どもや高齢者の見守りを強化する。

【介護講習の実施】

- ・認知症、要介護者の家族に、年1回程度公民館などで介護講習を行う。

【自治会の行事活動への参加呼びかけ】

- ・誰でも行事活動に参加するような雰囲気づくりを行い、参加を呼びかける。

(3) 加久藤地区

松原自治会

声かけて 明るく 住みよい 松原に

【声かけ運動】

- ・日頃から近所とのコミュニケーションを図る。

【防災意識の向上】

- ・自主防災組織により訓練を行い、積極的に参加する。
- ・日頃より危険箇所を確認しておく。

【自治会行事への参加】

- ・高齢者、子どもを含めて参加、交流を図る。

【美化運動の実施】

- ・年末に子供育成会を含めて実施する。

前松原自治会

笑顔でつながる前松原

【世代間交流の充実】

- ・高齢者と育成会とのグラウンドゴルフ大会の実施。
- ・美化活動の実施。

【自治会行事の見直し】

- ・花いっぱい運動の実施。(育成会と合同で市道沿いに花を植える)

【隣の自治会との合同企画】

- ・隣接の自治会とのイベントを検討、計画していく。

【住民同士の声かけ】

- ・支え合い、百歳体操、毎週火木土に実施するグラウンドゴルフでは必ず挨拶、声かけを行う。

麓自治会

住んで良かったと思える麓

【防災体制の充実】

- ・独居高齢者、身体的不自由者及び地域住民全員の非常時における心構えと協力と行動の充実を図る。
- ・災害時における要援助者への付き添い、食料調達及び確保についての指示及び実践。

【高齢者との交流】

- ・百歳体操の人員増を図り、コミュニケーションから得られる交流と融和を図る。

【世代間交流を図る】

- ・門松づくり、花植え、竹はしらかし、公民館、神社、国際交流センターでの夏祭りを通じ、親睦とボランティア精神を養っていく。

中 島 自 治 会

安全で安心して住みやすい中島

【防犯の強化】

- ・障がい者、一人暮らし、高齢者の見回り。
- ・特殊詐欺について講話を企画。

【微助っ人クラブの活動】

- ・訪問により心配事などの相談相手になる。

【高齢者クラブの充実】

- ・現在、10人から13人ほどで活動している。70代の会員増強、活動内容の検討を行う。

栗 下 自 治 会

安心・安全なまち栗下

【避難体制の整備】

- ・防災訓練、避難訓練を計画的に行う。

【要支援者の把握】

- ・要支援者の把握を行い、情報の共有を図る。
- ・近所の若い人の見守り協力をもらう。

【見守り体制の強化】

- ・高齢者や子どもに対する声かけを継続する。

【環境対策】

- ・地区内の雑草の刈り取りなどを行い、所有者不在のところは連絡する。（所有者不明の空き地は、行政等へ相談）

東長江浦下自治会

声かけでみんながつながる東の下

【ひとり一役】

- ・1人で何役もしない。無理をしない。できる範囲です。

【避難体制の整備】

- ・危険箇所を地区民で見回り、確認する。要支援者名簿の作成。

【地域での見守り強化】

- ・隣近所への声かけを行う。
- ・支え合いや百歳体操参加者の交流の場での安否確認。

【自治会活動の活性化】

- ・地域の行事に積極的に参加する。
- ・支え合い、百歳体操の継続と参加の呼びかけ。

東長江浦上自治会

元気で楽しい地域づくり

【防災意識の向上をはかる】

- ・住民全員に参加を呼びかけ、年1回の防犯訓練を実施する。
- ・自主防災組織の設立。

【ご近所同士の助け合い】

- ・手助けの必要な人へご近所同士で声かけ、助け合いを行う。

【持続可能な自治会組織の見直し】

- ・将来の人口減少を見据えて、地区の全人数にあった役員数、組織体制の見直しを行う。

西長江浦下自治会

安心・安全な地域づくり

【隣接自治会との親睦と協力】

- ・大太鼓踊りの継承。(8月) ・グラウンドゴルフ大会の実施。(11月)
- ・災害時の自治会相互の協力。

【地域清掃、環境美化】

- ・各部会、班ごとによる定期的な道路の草刈り実施。 ・各ごみステーションの環境整備。

【高齢者の見守りと世代間交流】

- ・ご近所同士の日常的な声かけ、見守り。 ・支え合い事業や百歳体操による交流。
- ・自治会行事への住民参加の声かけ。
- ・田植え、稲刈り、餅つき、竹はしらかしなどの世代間交流。

西長江浦上自治会

高齢者や子どもが安心して暮らせる西の上

【高齢者の見守り体制の強化】

- ・高齢者に対する声かけと安否確認を行う。 ・ごみ出しの時の声かけ活動。
- ・各班長による戸別配布時の見廻り声かけ。

【世代間交流活動の継続】

- ・毎年、門松づくりを子どもと一緒にいき交流を深める。

【伝統行事の継承】

- ・大太鼓踊りを軸にして、西長江浦上・下自治会同士の交流を深める。

灰塚自治会

きばっど!! 四日市原(よけっばい)(灰塚)

【防災対策】

- ・崩落場所の管理と巡回。 ・危険箇所を抽出し、安全対策を図る。

【空家対策】

- ・空家を見回り巡回し、異変があったら所有者に連絡する。

【地域行事への参加UP】

- ・住民同士で声をかけあって、地域行事への参加を増やす。

永山自治会

声かけ、見守り、支え合う永山

【交通、買い物弱者への配慮】

- ・移動手段の案内パンフレットの作成、配布。

【見守り、声かけ】

- ・避難、安否確認体制の見直し。 ・若い世代と一緒に避難訓練を実施する。

【ごみ対策】

- ・ごみステーションの保管スペースを広げ、廃棄物が飛散、水漏れがないように対策する。
- ・出前講座を行う。 ・自治会への加入を進めていく。

【高齢者の生きがいづくり】

- ・百歳体操、支え合いの参加の呼びかけ。 ・色々な世代が参加できる行事を考えていく。

大溝原自治会

安心・安全 みんなが集まる うんずばい

【見守り・安否確認を継続する】

- ・デイサービスや通院日など、近隣高齢者の生活リズムを把握し、安否確認を行う。

【行事・活動の維持（後継者育成）】

- ・自治会役員、高齢者クラブ、消防団、育成会、やっみろ会等を主体とし、山の神、門松づくり、敬老運動会などの伝統行事を継続する。

【防災対策の実施】

- ・行事の際に災害の避難訓練を計画、実施する。

湯田自治会

でくいこっから すっど 湯田自治会

【防災啓発活動】

- ・地区民全員で防災訓練（年2回）を開催する。

【自治会活動の活性化】

- ・地区民の交流の場を増やす。（グラウンドゴルフ大会、美化活動、敬老会、収穫祭等）

【高齢者支援活動】

- ・支え合い事業やお助け隊の活動による支援を充実させる。

【健康づくり活動】

- ・百歳体操等への参加者増を図る。

【防犯活動】

- ・子ども、高齢者、一人暮らしの方々への声かけを！

西郷自治会

住民が協力し合い、住みよい西郷（せご）

【高齢者支援】

- ・一人暮らしの方への声かけ。
- ・ごみ出しが必要な人の抽出と体制づくりを考える。（見守り協力員にお願いする）

【災害対策】

- ・総会時や回覧板等にて各班ごとの避難ルートの確認を行う。
- ・防災訓練の実施。

【地域の見守り】

- ・班ごとの見守り体制づくり。
- ・高齢者、子どもたちへの声かけ。

【自治活動】

- ・育成会、自治会との世代交流。
- ・自治会、民生委員、地域福祉推進員の協力体制の充実。

東川北自治会

健康で明るい 東川北

【高齢者支援】

- ・百歳体操の参加の呼びかけ。
- ・支え合い事業の充実。
- ・一人暮らしの方への声かけ。

【災害対策】

- ・避難箇所の把握と防災計画の作成。

【環境美化】

- ・一人暮らし高齢者宅に対して、ご近所同士のごみ出しのサポート。
- ・各班ごとにごみステーションの管理を徹底する。

【地域交流の継続】

- ・敬老会の継続。
- ・地域交流への参加、呼びかけを行っていく。

榎田自治会

誰もが安心して暮らせる榎田

【防災体制の強化】

- ・自主防災組織の設立。
- ・危険箇所や避難ルートの確認を行い自治会内で共有を図る。
- ・消防団の広報や回覧板を使い火災予防の啓発を強化する。

【高齢者支援】

- ・高齢者宅への訪問活動（声かけ）を行い顔の見える関係づくりを行う。
- ・地域の異変に即座に対応できる体制づくり。

【自治会活動の継続】

- ・既存の行事である「敬老会、七夕作り、一斉清掃」の継続。

牧の原自治会

共に支え合い 安心して暮らせる 牧の原

【防災体制の向上】

- ・防災組織を中心に図上訓練等を行い、地域全体の防災意識の向上を図る。

【伝統文化の継承】

- ・地域伝統行事である大日堂祭を毎年実施することで、地域住民の絆を深める。

【美化活動の実施】

- ・自治会内の市道等を中心に清掃活動を行うことで、地区住民の連携と美化活動の意識向上に努める。

【支え合い事業の継続】

- ・支え合い事業が今後も継続していくよう、地区内ボランティア組織と連携を図っていく。

尾八重野自治会

未来ある 元気で明るい 活気ある 尾八重野

【災害時の安全確保】

- ・平常時の危険箇所の確認及び災害時の班長による安否確認と早めの移動を行う。

【生涯現役、健康維持】

- ・家業などで働き続け、体を動かす事で健康を維持する。
- ・百歳体操の参加人数を増やす。
- ・支え合い事業の設立を目指す。

(4) 真幸地区

水流自治会

隣人を気づかい 助け合う水流自治会

【災害対策の強化】

- ・防災に関する視察研修の実施。
- ・防災訓練の実施。(自治会内の危険箇所や避難経路の再確認を行う。自治会行事に合わせ消火訓練や通報訓練を取り入れる。)
- ・災害時要支援者と協力員との顔の見える関係づくり。

【高齢者支援】

- ・高齢者への困りごとアンケート調査の実施。 ・移動販売等の情報提供。
- ・百歳体操や支え合い事業未参加者に対し、定期的な参加の呼びかけ。

【自治会活動の強化】

- ・郷土芸能、田の神舞、金屏風(通称トンコチン)の継承。
- ・鶴の湯温泉を活用した地域活性化を考える。 ・七夕道づくりの継続。

南昌明寺自治会

「お互いに顔の見える 健康で明るく 安心安全で
住みやすい南昌明寺」づくり

【自主防災組織の充実】

- ・防災訓練の実施。(電話連絡での訓練)

【ごみ分別の整備】

- ・美化推進員によるごみの分別指導を行う。 ・自治会だよりにて啓発を行う。

【環境美化】

- ・春夏の花の植栽、花いっぱい運動の実施。

北昌明寺自治会

笑顔で元気な北昌明寺!

【花いっぱい運動】

- ・公民館や各家庭に花を植えてもらうように呼びかける。
- ・茶飲み会の時に花植えを行う。 ・定期的に手入れや除草作業を行う。

【ごみの分別決まりを守ろう!】

- ・当番を決め地区民全体でごみステーションの掃除を行う。

【井戸端交流】

- ・月に1回、お茶会で交流を深める。

東内 堅 自治会

皆んなで協力し合える東内堅

【自治会活動の活性化】

- ・気軽に参加できるイベントを企画して参加を呼びかける。
- ・神社春祭、そば打ち、しめ縄づくり、敬老会の継続。

【防災体制の構築】

- ・防災訓練を年1回実施する。(消火器の取り扱い方法など)

【ごみ出しルールの徹底】

- ・ごみ袋への名前の記入徹底を図る。

【環境美化】

- ・公民館や国道沿いの花植えを行う。

中内 堅 自治会

安心して仲良く暮らせる中内堅

【高齢者（要支援者）の見守り支援】

- ・安否確認や声かけの実施。 ・顔の見える関係づくり。

【環境整備】

- ・公民館や田の神像前の花壇への花植え。 ・七夕道づくりや一斉清掃の継続。

【地域づくり】

- ・全体行事の継続。(百歳体操、支え合い事業、そば打ち、敬老会等)

【災害対策】

- ・自主防災組織の設立。

西内 堅 自治会

笑顔でつながる西内堅

【避難体制の整備】

- ・年1回、電話連絡及びLINE連絡訓練を実施する。

【自治会行事の充実と継続】

- ・年2回のグラウンドゴルフ大会実施の継続。
- ・支え合い事業(2か月に1回)、百歳体操(週1回)の継続。
- ・現在行っているイベントの継続。(花見、敬老会、新年会、忘年会、そば作り等)

【防災意識の向上】

- ・自治会行事に合わせ防災に関する研修を行う。(防災に関するDVD上映等)

北岡松自治会

みんなが笑顔で安心・安全な地域づくり

【自主防災設置】

- ・若者と一緒に自主防災の学習会を10月に実施する。

【見守り体制の強化】

- ・高齢者に対する声かけを月2回以上実施する。

【認知症対策について】

- ・月4回、女性部が中心となり勉強会を開催し、行政から講師を呼んで行う。

【自治会活動について】

- ・美化活動を年9回実施する。(各班ごとに)

南岡松自治会

助け合う南岡松自治会

【高齢者支援】

- ・支え合い事業、敬老会などへの参加促進。

【災害時（高齢者・弱者）支援】

- ・避難訓練の実施。(要支援者と協力者が一緒に参加し、相互理解を深め、いざという時に支え合える関係づくりを図る)

【ごみの分別】

- ・支え合い事業などを利用し、ごみ分別に関する出前講座を実施する。

【地域活動への参加者を増やす】

- ・若い人にも声をかけ、地域行事への参加を促す。
- ・既存行事（美化作業、避難訓練、グラウンドゴルフ大会）の継続と参加者の拡大を目指す。

亀沢自治会

高齢者が多くなり、少ない人数でもがんばります

【地域交流の場を増やす】

- ・茶飲み会の開催。

【災害時の避難体制づくり】

- ・消防団等との協力による一人暮らし高齢者等の避難支援体制の充実を図る。
- ・災害時に必要な物資等の把握と準備。
- ・避難先の情報共有を図る。(中浦公民館、南岡松公民館)

【ごみステーションの管理徹底】

- ・地区外からのごみ持ち込み対策を検討する。(防犯カメラの設置要望)
- ・回覧板でごみ分別の徹底を呼びかける。

柳水流自治会

笑顔で明るい柳水流

【地域の活性化】

- ・地域支え合い事業や百歳体操への参加者を増やし、住民同士のつながりを作るとともに、地域活動に積極的に関わることができる体制づくりを行う。

【自主防災組織の充実】

- ・研修や実践を通じて組織の充実を図る。

【集落美化運動の実施】

- ・自治公民館、ごみステーションなどに花を植栽・飾るなど、きれいな集落づくりを進める。
- ・地域住民が植栽した桜並木の除草作業や七夕道づくりの継続。

京町自治会

魅力ある京町をめざす

【災害対策】

- ・毎年10月下旬に実施する避難訓練の継続。
- ・要援護者の把握と支援のあり方を検討する。

【自治会行事の見直し】

- ・自治会で子ども育成会の行事支援を行う。
- ・参加者や開催方法を工夫し、行事の継続を検討する。

【微助っ人クラブの充実】

- ・回覧板や情報誌などで「微助っ人クラブ」の周知を行い、利用者や支援体制の充実を図る。

【環境美化】

- ・自治会と高齢者クラブが主体となり国道などへの花植えを継続する。

上向江自治会

元気で明るい上向江

【災害時の避難訓練】

- ・高齢者、障がい者への声かけや誘導を踏まえた避難訓練を実施する。

【地域交流の活性化】

- ・ほっこりサロン、茶飲み会など住民が集える場の定期的な開催。
- ・百歳体操、支え合い事業の継続。

【自治会活動の活性化】

- ・若年層を取り込んだ自治会活動の充実を図る。

《既存の行事》

神社清掃（毎月）、岩谷神社例大祭（5月）、地域一斉清掃（8月）

下 浦 自 治 会

健康でささえ合う 明るい下浦

【高齢者支援】

- ・高齢者の移動手段確保のため、協力者による車の乗り合わせを継続する。
- ・声かけや電話での安否確認を行い、高齢者の見守りを継続する。

【危険箇所の確認】

- ・月1回の見回りを継続する。 ・年2回の防災訓練を行う。

【地域の景観を守る】

- ・毎月1回、第1日曜日に清掃活動を行う。

中 浦 自 治 会

みんなで支え合う地域づくり中浦自治会

【地域の見守り】

- ・高齢者宅の見守りと声かけ活動。

【災害対策】

- ・年1回、地区全体での避難訓練を実施する。
- ・災害時における独居高齢者及び要支援者に対する避難支援体制の充実を図る。

【地域参加】

- ・既存行事の継続と参加促進。(馬頭観音(4月)、グラウンドゴルフ大会(10月)、熊野神社祭り(12月)、支え合い事業年4回程度、百歳体操(毎週土曜日))

【美化推進】

- ・ごみ出しルールについての勉強会の実施。 ・育成会と高齢者クラブ合同の花植え実施。
- ・年5回(公民館、墓地、神社)清掃の実施。

上 浦 自 治 会

みんなの協力で明るい上浦

【高齢者支援】

- ・高齢者の閉じこもりを防止するため、グラウンドゴルフへの参加促進を図る。
- ・組織や協力体制を見直し、ボランティアの増員を図る。

【災害対策】

- ・自主防災組織を活用した支援体制づくり。

【地域づくり】

- ・役員体制の充実を図る。(一人一役の地域づくり)
- ・郷土芸能の保存に取り組む。

【学校存続活動】

- ・自治会総会等の場を利用し、地域住民に対し特認校の理解と協力を深める説明会を行う。
- ・地域と学校が連携し、「学校を存続する会」を立ち上げ、魅力ある学校づくりの実現に努める。
- ・学校を中心とした取組を考え、地域活性化につなげる。

上島内自治会

交流の機会を増やそう上島内

【世代間交流と地域行事の継続】

- ・年齢を問わずに参加できる行事を実施する。
- ・既存行事の継続。(月1回のお茶飲み会、グラウンドゴルフ大会、カラオケ大会、そば打ち、花植え)

【ごみの分別を徹底する】

- ・毎年1回、ごみ分別に関する出前講座を実施する。

下島内自治会

高齢者が安心、安全に暮らせる地域づくり

【高齢者クラブの組織強化】

- ・一人暮らしの高齢者が増加している現状の中、高齢者クラブ組織への加入は減少している。一人ひとりが住みやすく安心して暮らしていくためにも高齢者クラブの組織強化を図る。

【空き家対策】

- ・各班ごとに「空き家・空き地」について実態調査を行い、対策を検討する。

【ごみの対策】

- ・ごみ出し日やごみ分別の徹底を図り、違反ごみを少なくする。

【防災の強化】

- ・自主防災組織の強化を図る。 ・毎年、防災訓練を実施する。
- ・家族構成調査(任意)を行い、特に配慮が必要な世帯を把握し、支援対策を検討する。

西川北自治会

お互いに支え合い安心・安全な西川北

【高齢者支援と地域の見守り】

- ・一人暮らしの方への声かけ。 ・ごみ出し支援の実施。

【百歳体操の継続】

- ・地道な呼びかけを行い、サポーター及び参加者を確保する。

【自主防災組織の拡充】

- ・定期的な危険箇所の把握と避難場所の確保。
- ・自治会内での情報共有。(総会等で周知を図る)
- ・連絡体制の整備。(大雨や地震など災害ごとの対策を図る)

【自治会内での情報共有】

- ・自治会行事等を回覧で周知するとともに、必要に応じて情報誌を作成する。

【参考】地域別人口比較表（令和7年4月1日現在）

飯野地区						
番号	自治会名	総人口	65歳以上 人数		15歳未満 人数	
1	堀 浦	218人	110人	50.5%	8人	3.7%
2	上大河平	276人	149人	54.0%	34人	12.3%
3	下大河平	390人	220人	56.4%	18人	4.6%
4	杉水流	198人	99人	50.0%	21人	10.6%
5	五日市	208人	94人	45.2%	29人	13.9%
6	東原田	364人	168人	46.2%	29人	8.0%
7	麓	1,065人	368人	34.6%	129人	12.1%
8	町	686人	191人	27.8%	86人	12.5%
9	坂元	358人	163人	45.5%	33人	9.2%
10	前田	282人	132人	46.8%	28人	9.9%
11	苧畑	139人	82人	59.0%	4人	2.9%
12	大明司	364人	185人	50.8%	22人	6.0%
13	山内	126人	56人	44.4%	15人	11.9%
14	駅前	632人	281人	44.5%	66人	10.4%
15	中原田	409人	169人	41.3%	41人	10.0%
16	上原田	112人	58人	51.8%	12人	10.7%
17	南原田	829人	383人	46.2%	74人	8.9%
18	高野	55人	27人	49.1%	5人	9.1%
19	片馬場	99人	1人	1.0%	18人	18.2%
	計	6,810人	2,936人	43.1%	672人	9.9%

上江地区						
番号	自治会名	総人口	65歳以上 人数		15歳未満 人数	
1	池 島	148人	84人	56.8%	8人	5.4%
2	今 西	219人	98人	44.7%	18人	8.2%
3	西上江	199人	86人	43.2%	22人	11.1%
4	中上江	244人	131人	53.7%	14人	5.7%
5	上上江	526人	236人	44.9%	39人	7.4%
6	田 代	178人	117人	65.7%	5人	2.8%
7	出 水	161人	85人	52.8%	16人	9.9%
8	未 永	163人	80人	49.1%	10人	6.1%
9	白 鳥	310人	159人	51.3%	25人	8.1%
	計	2,148人	1,076人	50.1%	157人	7.3%

加久藤地区						
番号	自治会名	総人口	65歳以上 人数		15歳未満 人数	
1	松 原	179人	73人	40.8%	20人	11.2%
2	前松原	183人	71人	38.8%	22人	12.0%
3	麓	283人	103人	36.4%	35人	12.4%
4	中 島	830人	319人	38.4%	95人	11.4%
5	栗 下	287人	145人	50.5%	25人	8.7%
6	東長江浦下	81人	58人	71.6%	1人	1.2%
7	東長江浦上	56人	33人	58.9%	3人	5.4%
8	西長江浦下	164人	79人	48.2%	13人	7.9%
9	西長江浦上	104人	53人	51.0%	15人	14.4%
10	灰 塚	89人	38人	42.7%	9人	10.1%
11	永 山	425人	178人	41.9%	57人	13.4%
12	大溝原	162人	83人	51.2%	11人	6.8%
13	湯 田	158人	88人	55.7%	11人	7.0%
14	西 郷	272人	143人	52.6%	24人	8.8%
15	東川北	174人	99人	56.9%	7人	4.0%
16	榎 田	63人	40人	63.5%	1人	1.6%
17	牧 の 原	90人	41人	45.6%	6人	6.7%
18	尾八重野	104人	40人	38.5%	6人	5.8%
	計	3,704人	1,684人	45.5%	361人	9.7%

真幸地区						
番号	自治会名	総人口	65歳以上 人数		15歳未満 人数	
1	水 流	218人	142人	65.1%	9人	4.1%
2	南昌明寺	214人	137人	64.0%	7人	3.3%
3	北昌明寺	46人	33人	71.7%	0人	0.0%
4	東内豎	139人	80人	57.6%	12人	8.6%
5	中内豎	99人	65人	65.7%	4人	4.0%
6	西内豎	66人	37人	56.1%	3人	4.5%
7	北岡松	151人	92人	60.9%	1人	0.7%
8	南岡松	368人	164人	44.6%	28人	7.6%
9	亀 沢	115人	57人	49.6%	6人	5.2%
10	柳水流	97人	56人	57.7%	6人	6.2%
11	京 町	963人	338人	35.1%	119人	12.4%
12	上向江	223人	99人	44.4%	25人	11.2%
13	下 浦	86人	40人	46.5%	12人	14.0%
14	中 浦	236人	135人	57.2%	26人	11.0%
15	上 浦	253人	125人	49.4%	28人	11.1%
16	上島内	128人	65人	50.8%	14人	10.9%
17	下島内	389人	181人	46.5%	46人	11.8%
18	西川北	247人	135人	54.7%	9人	3.6%
	計	4,038人	1,981人	49.1%	355人	8.8%

第5期

えびの市地域福祉計画

えびの市地域福祉活動計画

令和8年3月発行

えびの市福祉課

〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292番地

電話:0984-35-1115

mail:fukushi@city.ebino.lg.jp

社会福祉法人 えびの市社会福祉協議会

〒889-4221 宮崎県えびの市大字栗下67番地

電話:0984-35-2800

mail:ebisya-003@vesta.ocn.ne.jp

